

# 平成 26 年 部門大会(東京電機大学)発表の手引き

## シンポジウムおよび一般セッション

### (発表会場の施設)

- すべての発表会場(YPC 会場除く)では、プロジェクタ、レーザーポインタが用意されています。PC は用意しませんので、**発表者ご自身で PC を持参いただき**、プロジェクタに接続して発表頂くことになります。
- プロジェクタへの接続ケーブルは発表会場に用意されています。ご持参頂く必要はありません。ただし、用意されているケーブルのコネクタは標準サイズの(D-Sub15 ピン(ミニ))です。特殊サイズのコネクタを持つ PC への接続はできません。
- OHP についてはご用意できませんので、あらかじめご了承ください。

### (発表方法)

- 講演者は必ず会場入口付近に設置した用紙に必要事項を記入し、到着をお知らせください。
- シンポジウムの一件当たりの講演時間はテーマにより異なります。座長が指示する時間配分または会場に掲示された時間に従ってください。
- 一般セッションの講演時間は、予稿のページ数にかかわらず 1 件あたり 20 分(質疑応答を含む)です。発表と質疑応答時間の配分は、座長からの指示に従ってください。標準的には発表 15 分、質疑応答 4 分、交代 1 分です。
- 事前の休憩時間にノート PC の接続投影確認を願います。
- **発表直前には、プレゼンテーションソフトウェア(PowerPoint など)をプレゼンテーションモード状態にしておき、接続後直ちに発表開始ができるようにしてください。**  
(投影に手間取り、再ブートするようなことは避けてください)

## 平成 26 年 部門大会 (東京電機大学) 発表の手引き

### ヤングエンジニアポスターコンペティション

- 発表日時は **8 月 26 日 (火) 12:20~15:00** です。
- YPC の会場は **1 号館 100 周年ホール** です。発表までに余裕を持って会場を確認し、YPC 受付(会場入口付近)で発表受付を行ってください。
- 講演者は指定されたボードにテープで貼り付けてください (テープは受付で貸し出し致します)。各ボードのサイズは幅 **90cm**, 高さ **210cm** です。
- 講演番号は、ホームページ掲載のプログラムまたは受付時に配付ハンディプログラムでご確認ください。
- ポスターの掲示はすべて YPC 開始(12:20)までに済ませてください。撤収は全ポスターとも **15:00** からです。終了後は速やかにポスターを外し、指し棒などを元の状態に戻しておいてください。
- 奇数番号の論文と偶数番号の論文を 2 回に分けて発表します。それぞれ発表時間帯を設けますので、発表者は該当する時間帯には必ずポスターの前にいてください。その他の時間帯には他の発表を聴講するなど有効に利用ください。
  - 奇数番号 発表時間帯 12:20~13:40 (80 分間)
  - 偶数番号 発表時間帯 13:40~15:00 (80 分間)
- このセッションでの発表は YPC 審査員により審査され、**発表者の上位約 10%を優秀者として論文委員長名で表彰します**。審査の基準は、”論文の書き方”, ”論文の内容”, ”ポスターの出来映え”, ”説明の仕方”, ”質疑応答の様子” の 5 項目です。
- ポスターは、字を大きめにし、図表を多くし、色を有効に利用した方が見やすく分かりやすいものになります。
- 優秀発表者の発表は、受賞者の氏名を受付付近に掲示しますので、優秀発表受賞者であることを確認した旨を受付にお申し出ください。掲示は当日の夕方を予定していますが、集計の状況により変更になることがあります。発表時間の変更等も受付付近にて掲示でアナウンスします。優秀賞受賞者は懇親会に無料で招待され(懇親会参加費を払い込み済みの場合は払い戻します)、懇親会の中で表彰状が授与されます。また、審査結果に基づいて、IEEE IAS Japan Chapter の Young Engineer Competition Award も授与されます。
- 講演者は論文筆頭者に限ります**。論文筆頭者の都合が付かない場合の代理発表者としては、共著者まで認めますが、必ず YPC 受付に申し出てください。**代理発表者(共著者)や過去の受賞者は審査の対象になりません**。